

2023年6月1日

第163号

発行：日本臨床検査技師連盟
 発行責任者：滝野寿・深澤恵治
 編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

◇第72回日本医学検査学会において

第72回日本医学検査学会において

◇ブース活動

去る5月20日～21日まで群馬県高崎市で開催した、「第72回日本医学検査学会」において展示ブースに当連盟ブースを設置した。学会期間中、関甲信の支部長の協力により、連盟ブースを運営し、連盟の広報に努めた。特に若い検査技師に政治への興味を持っていただくために、ビデオ放映、リーフレットの配布を行った。

2日間で約50名の臨床検査技師に連盟の紹介を行った。今後支部学会での連盟ブースも設置の予定であることから、引き続き政治の必要性を伝えていくこととした。

◇情勢報告会

5月21日（日）9:00～9:30 Gメッセ大会議室で情勢報告会を開催した。

テーマは「日技連の立て直し」で今後の日技連の活動方向について長沢代表が講演した。

主な内容は次の通りである。

○令和5年事業計画から

<スローガン>

『臨床検査現場の声を政治に届ける』

業界および会員の声を、政治に反映させるために日本臨床衛生検査技師会並びに関連団体と連携し、日々の政治活動を通じて、国や地方政治に生かされる積極的な働きかけを継続。

<組織基盤の安定化>

- ・日本臨床検査技師連盟入会促進活動
- ・自由民主党党員確保
- ・会費徴収業務
- ・財政収支の見直し

<最優先課題>

- ・臨床検査技師職の国会議員および都道府県地方議員選出確保・支援
- ・日本臨床衛生検査技師会会員に対して、組織内候補者として公募
- ・自民党64支部解散に伴い、日本臨床検査技師連盟（日技連）は、自民党を支持する医療職種団体として、自民党の組織の一部として職域支部を東京都連への加入を目指す
- ・連盟会員の加入促進
- ・国の政策に対する要望活動
- ・知事・市町村長、国会議員及び各級議会議員、関係官庁等に対する要望活動
- ・各級議員選挙への積極的対応
- ・日技連都道府県支部、日臨技等の関係団体及び各委員会との連携管理事業（支部組織の活動の強化・促進）



連盟のロゴマークを変更いたしました!

